

中国高等学校陸上競技対校選手権大会

兼 全国高校総体中国地区予選会

期日 平成27年6月19日(金)～21日(日)

場所 浜山公園陸上競技場(島根県出雲市)

女子総合 第7位

～ 出場種目 ～

女子 200m	予選2組6着	沢本 みなみ ③	26秒71	
女子 400m	優勝	池崎 愛里 ②	56秒65	
女子 800m	準優勝	池崎 愛里 ②	2分8秒77	PERSONAL BEST
	予選4組6着	坂江 茜音 ①	2分27秒29	
女子 1600mR	準優勝	1走: 松中 水希③	2走: 西谷 咲柚②	3分51秒78
		3走: 上田 万葉①	4走: 池崎 愛里②	TEAM BEST

～中国高校総体を終えて～

400m 優勝・800m 準優勝した2年7組の池崎さんと、女子4×400mRでの準優勝で、**計7名がインターハイの出場権を獲得**しました。

400m 決勝では、池崎さんが**スタートから圧巻の走り**で2位と0.92秒もの差をつけての**優勝**。800m 決勝では松江北の福田さんと抜きつ抜かれつのマッチレースとなり0.03秒差で競り負け、**準優勝**となりましたが2分08秒77の自己新記録。**全国でも屈指の高速レース**となりました。女子4×400mRでは、順調に駒を進め、決勝では4人全員がほぼベストタイムで**チームベストを大幅に更新し、準優勝**しました。決勝に残った8校中5校が力の均衡した広島県勢。大会新記録で優勝した倉敷中央に3秒差で負けたものの、各県の強豪校相手に素晴らしい走りをしてくださいました。個人では女子200mで3年9組の沢本さん、女子800mで1年8組の坂江さんがともに予選の組6着で準決勝進出とはならなかったものの、広島県代表として堂々と果敢な走りをしてくださいました。この経験を活かし、次の大会での雪辱を誓い、精進していきたいと思ひます。マネージャーやエールを送ってくれた部員が背中を押してくれたおかげで、のびのびと走ることができました。和歌山IHでは、さらに上を目指します。



400m 優勝 55.65 / クラスメイトの剣道部の堀君と / 0.03秒差の接戦 / 800m 準優勝 2:08.77 / 全員でお揃いのTシャツ



主将松中さん / 西谷さん→上田さん / 混戦の2位争いを制す / 準優勝で嬉し泣き / 4×400mR表彰式 銀メダル! / 総合7位



最終種目リレー決勝は広島県勢全員で応援 / 最後に全員で記念撮影

この度、剣道の中国大会も同期日に同会場で行われ、個人で出場した2年7組の堀君も1勝しました。競技こそ違えど、「舟入から世界へ」。お互いにこれからも切磋琢磨していきたいと思ひます。